

2027年9月期 連結業績予想及び株主優待制度の拡充

FY27業績予想 & 株主還元説明資料

流通拡大期から、粗利・営業利益の拡大期へ



事業進捗動画

<https://youtu.be/PSyTFRnkNq8>

人を不幸にしないための、デジタルと



デジタルプラス

株式会社デジタルプラス（証券コード：3691）

2026年10月29日

2027年9月期 連結業績予想

単位：百万円

項目	売上収益	還元前営業利益	営業利益
2027年9月期 予想 (A)	2,750	375	300
2026年9月期 予想 (B)	1,699	104	14
増減額 (A - B)	+ 1,051	+ 271	+ 286
増減率	+ 61.9%	+ 260.6%	+ 2,042.9%

流通拡大期から、粗利・営業利益の拡大期へ移行する年

※1 2026年9月期の数値は、本日公表の「2026年9月期 通期連結業績予想の開示及び減損損失の計上に関するお知らせ」に記載の予想値です。

※2 還元前営業利益は、営業利益に株主還元に係る費用を加えた指標です。税引前利益以下の各項目は記載を省略しています。

売上収益：流通総額の拡大による増収



売上収益の構造

デジタルギフト®の流通に連動する手数料等で構成。
流通総額の成長が売上収益の成長につながる構造です。

2027年9月期の売上収益

2,750百万円

流通総額の成長に連動し、
約1.6倍（前期比61.9%増）

※ 株主優待領域は基準日の2～3か月後に流通が発生するため、第1四半期の流通総額の伸びは他の四半期に比べ緩やかになる見込みです。

営業利益：流通粗利額の改善と下期の流通拡大

2026年9月期の着地

流通総額が大きく拡大した一方、
流通粗利率の改善の遅れや
先行投資により、

減損前営業利益は79百万円

粗利改善の方向性

上期：ポイ活領域等の粗利改善

下期：流通の拡大

株主優待領域の拡大により、
流通総額の伸びを上回る
利益の伸びを見込む

費用（販管費）の考え方

下期の流通拡大を見据え、
成長投資は継続

- ・セキュリティ・インフラの基盤強化
- ・2028年9月期 流通総額1,000億円
に向けた組織基盤構築・人材採用

成長投資を十分に織り込んだうえで、還元前営業利益375百万円、営業利益300百万円

※ 拡充後の制度に係るものを含め、株主優待費用は2027年9月期の業績予想に計上しています。

株主優待制度の拡充：3つの目的

① 新たな株主様に参加しやすく



② 追加還元の拡充



③ 2022年のPIVOTから 支えていただき続けている株主様へ

継続保有の条件を設け、
長期保有株主優待をこの条件に一本化。
NFTギフトを廃止し、
2022年のPIVOTから10年保有の
株主様へデジタルギフトを贈呈

2028年3月末日を基準日とする株主優待より制度を拡充します

※ 追加還元の金額や施策の内容は、法的整理を経たうえで改めてお知らせいたします。

シェア型優待の変更内容

項目	変更前（2027年3月末基準）	変更後（2028年3月末基準以降）
優待総額	3,000万円に固定	3,000万円 + 追加還元 （法的整理中。内容は改めてお知らせします）
400株未満	対象外	対象外
400～699株	対象外	3,000万円の分配対象（追加還元は対象外）
700株以上	3,000万円を対象株主様の人数で分配	3,000万円の分配対象 + 追加還元の対象
継続保有条件	条件なし	期末（9月末）と基準日（3月末）の両方で、 対象となる株式数以上を保有

※ 2028年3月末日を基準日とする場合、2027年9月末日と2028年3月末日の両方の株主名簿に、同一の株主番号で400株以上（追加還元は700株以上）の記載又は記録がある株主様が対象です。

業績予想を前提とした場合の優待利回り（試算）

業績予想の還元前営業利益375百万円と営業利益300百万円の差額**75百万円**（株主還元に係る費用）の全額をシェア型優待に充てたと仮定した場合

項目（計算式）	400～699株	700株以上
① 3,000万円部分 3,000万円 ÷ 790名（400株以上）	37,975円	37,975円
② 追加還元部分 (7,500万円 - 3,000万円) ÷ 635名（700株以上）	—	70,866円
③ 1人当たりの受取額 ① + ②	37,975円	108,841円
④ 保有株式の時価 1,487円 × 保有株式数（400株／700株）	594,800円	1,040,900円
⑤ 優待利回り ③ ÷ ④	6.4%	10.5%

※ 2026年9月末時点の株主数（400株以上790名、うち700株以上635名）、2026年10月28日の終値1,487円で試算。
業績予想の達成を優待実施の条件とするものではありません。追加還元の内容は法的整理を経て決定するため、
実際の受取額・優待利回りは本試算と異なる可能性があり、将来の優待額・利回りを保証するものではありません。

2028年3月末日を基準日とする場合のスケジュール

2026年10月29日	2026年11月13日	2027年9月末日	2028年3月末日	2028年6月頃
制度拡充の発表	2026年9月期 決算短信	期末・保有の起点	新制度の初回基準日	優待の配布
2027年9月期の 連結業績予想と あわせて公表	公表予定	400株以上を保有 (追加還元は700株以上)	引き続き同じ 株式数以上を保有	

2027年3月末基準の優待は現行どおり。新制度は2028年3月末基準から適用します

既存の優待の見直し（2028年3月末基準以降）

変革の時期を共に乗り越えてくださった株主様への感謝を込めて

長期保有株主優待

変更前：200株以上・2年以上保有の株主様に500円分を贈呈

廃止し、シェア型優待の

継続保有条件に一本化

（9月末と3月末の両方で保有）

NFTギフト

変更前：200株以上の株主様へ贈呈

廃止し、200株以上を

2022年のPIVOTから

10年にわたり保有いただいた

株主様へ、御礼として

デジタルギフト®を贈呈

贈呈額は保有株式数のレンジに応じて
割り振る予定です。

詳細は改めてお知らせいたします。

代表との1on1ランチ

変更前：上場直後から保有いただいている株主様を対象に実施

既の開示のとおり、

2027年3月の実施をもって終了

※ 10年保有のデジタルギフト®は、2022年のPIVOTから支えていただき続けている株主様への感謝を込めたものです。

優待費用の計上

本変更による優待費用は、
株主優待費用として
2027年9月期の販売費及び
一般管理費へ計上する予定です。

追加還元の開示

追加還元の内容は、
**法的整理の完了後、
速やかに開示**いたします。

その他

今後、開示すべき事項が
生じた場合には、
速やかに開示いたします。

※ 本日別途「2026年9月期 連結業績予想の開示に関するお知らせ」および補足説明資料を公表しております。